

※内容や時間等は変更になる場合がございます。

今後の主催・共催事業のご案内

みどりアートパークでYAMAHA CFXを弾こう!

申込期間 11/1～11/30

1月9日(火)・10日(水) 各日10:00～20:00 入替制
【利用料】録音なし：連続2時間4,000円／録音あり：連続2時間6,000円
※利用コマは2時間枠のみ・申込者多数の場合は抽選

ワン・コインコンサート Vol.25

1月11日(木) 13:30 開場／14:00 開演
【入場料】500円(当日現金支払い)【会場】1Fホール【出演】鬼頭伸明(トランペット)他

身体で聴こう音楽会

11/25 申込受付開始

2月3日(土) 13:30 開場／14:00 開演
【入場料】無料(要事前申込)【会場】1Fホール【出演】ダ・カーポ

みどりアートパークでYAMAHA CFXを弾こう!

申込期間 12/10～1/10

2月7日(水)・8日(木) 各日10:00～20:00 入替制
【利用料】録音なし：連続2時間4,000円／録音あり：連続2時間6,000円
※利用コマは2時間枠のみ・申込者多数の場合は抽選

みどりアートパーク公募写真展「山下地域の風景」

2月14日(水)～19日(月) 10:00～17:00(最終日は15:00まで)
【入場料】無料【会場】B1Fギャラリー

企画講座 2018

12/15 申込受付開始

「やってみたい」を実現する!ための「3つの準備」と「計画の方法」

初級編：2月18日(日) 10:00～13:00
中級編：3月10日(土) 10:00～17:00
【入場料】各回500円(当日現金支払い)【会場】B1F会議室【定員】各回20名
【講師】野村美由紀(株式会社Woo-By.Style代表)

アフタヌーンコンサート#4「フルートを愉しむ」

11/17 チケット発売

2月22日(木) 13:30 開場／14:00 開演
【入場料】1,500円【会場】1Fホール【出演】アンサンブル・ラ・フォンターナ東京

街道ものがたり第五期～寺子屋教育～

12/11 チケット発売

其一：2月24日(土) 13:30 開場／14:00 開演
其二：3月24日(土) 13:30 開場／14:00 開演

【入場料】一回券800円／二回券1,500円【会場】B1Fリハーサル室
【講師】相澤雅雄(地域史研究家)

みどりアートパークでYAMAHA CFXを弾こう!

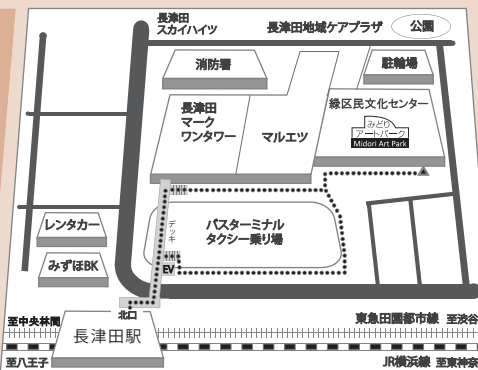
申込期間 1/9～2/9

3月12日(月)～14日(水) 各日10:00～20:00 入替制 ※申込者多数の場合は抽選
【利用料】録音なし：1時間2,000円／連続2時間4,000円
録音あり：1時間3,000円／連続2時間6,000円

施設のご利用について

当館のホール・ギャラリー・リハーサル室・会議室・練習室のご利用(貸館)は、「横浜市市民利用施設予約システム」よりお申込みください。この予約システムをご利用になるためには利用者登録が必要です。登録は横浜市在住・在勤・在学の16歳以上の方が対象です。それ以外の方で施設をご利用になりたい場合は当館まで直接お問い合わせください。利用者登録は下記URLのWebサイトより可能です。詳しくは横浜市市民利用施設予約システムサービスセンターにお問い合わせください。(TEL：045-759-3737) 横浜市市民利用施設予約システム《パソコン》<https://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/ys/> 《携帯電話》<http://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/y/>

MAP



JR 横浜線、東急田園都市線・こどもの国線「長津田駅」北口より徒歩4分。
※みどりアートパーク(横浜市緑区民文化センター)には専用の駐車場はございません。公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。
※隣接する駐車場は商業施設が運営管理する駐車場であるため、時間帯によっては大変混雑する場合がございます。
※満車表示がある場合を含め、マークタウン敷地外周辺道路では、駐車入場待ち目的等一切の駐車行為は禁止されておりますのでご注意ください。
※身体障がい者(車椅子利用)の方の車での来館については、あらかじめご相談ください。

横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク

〒226-0027 神奈川県横浜市緑区長津田二丁目1番3号
TEL 045-986-2441 / FAX 045-986-2445
E-mail otoiawase@m-artpark.com
Web <http://www.m-artpark.com/> / Twitter @Midori_ArtPark ★Facebookも更新中!

《指定管理者》みどりアートコミュニティ《開館時間》9:00～22:00(受付窓口は21:00まで)

《休館日》年末年始12/29～1/3・施設点検日(年2回・不定期)

※当館では、皆様からご提供いただいた個人情報につきまして個人情報に関する法令、規範及び内部規定に則り適正に管理し、事前にお知らせした目的以外での使用はいたしません。



主催事業のチケット購入方法について

【窓口】9:00～21:00

みどりアートパーク受付窓口へ直接ご来館の上、お買い求めください。代金は現金でお支払いください。

【Web】<https://www.funity.jp/tickets/midoriart/showlist>

Webでご予約後、みどりアートパーク受付窓口またはお近くのファミリーマート(発券手数料がかかります)でチケットをお受取ください。代金はチケット受取の際にお支払いください。(みどりアートパーク受付窓口では現金のみ)

【電話予約】045-986-2442(9:00～21:00)

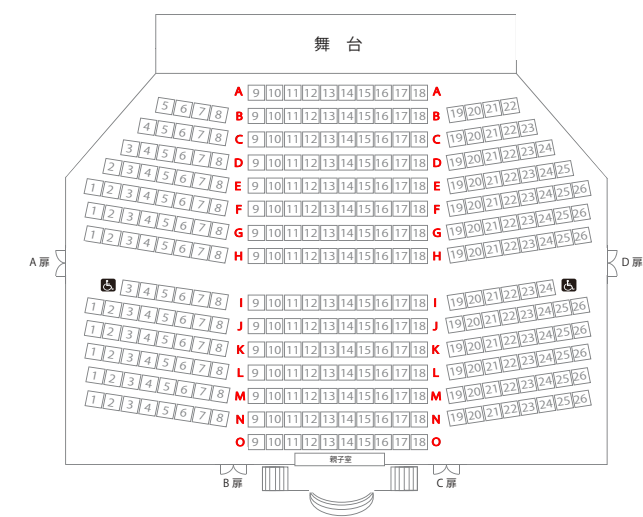
お電話でご予約後、一週間以内(予約された日を含めて8日以内)にお支払い・チケットをお受取ください。お支払い・チケット受取方法は

- ①窓口にて現金でのお支払い・チケットの受取
- ②お近くのファミリーマートでお支払い・チケットの受取(発券手数料がかかります)
- ③指定口座にお振込み(振込手数料がかかります)からお選びいただけます。指定口座にお振込みの場合は、ご入金を確認次第チケット引換券を送付いたします。(公演当日にチケットと交換いたします)

★上記方法の他、公演によってはファミリーマート内設置の端末装置「ファミポート」でもお買い求めいただけます。

※70歳以上・障がい者・ベアチケット等の割引販売がある場合は窓口のみの取扱いとなります。年齢等を証明できるもの(運転免許証・障害者手帳等)をご持参ください。 ※車椅子席をご利用の方は事前にお問い合わせください。

ホール座席表



横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク 月間ニュース&イベントスケジュール



MAP まっぷ November 2017

今月の目玉

Vol.50

アフタヌーンコンサート #3「ホルンを愉しむ」

プラハの春国際コンクール第1位・国際ミュンヘンARDコンクール最高位、カテジナ・ヤヴールコヴァーと仲間たちによるコンサート。艶やかで深いホルンの音色、寄り添うピアノとのアンサンブル、そしてベルフィアート・クインテットの五重奏。三つの響きをお楽しみください。

【演奏予定曲目】L. ベートーヴェン／ソナタ ヘ長調、A. ドヴォルザーク／アメリカより第1楽章、F. ブーランク／六重奏曲 他

【入場料】1,500円 全席指定

【出演】カテジナ・ヤヴールコヴァー／ホルン、佐藤彦大／ピアノ、ベルフィアート・クインテット

【お問い合わせ】みどりアートパーク TEL045-986-2441 (9:00～22:00※受付窓口は21:00まで)



Person 47

デフ・パペットシアター・ひとみ代表

よし おか おさむ
善岡修 さん



今回ご紹介いたしますのは、11月に開催する人形劇「森と夜と世界の果てへの旅」にご出演いただくデフ・パペットシアター・ひとみの代表、善岡修さんです。

デフ・パペットシアター・ひとみは1980年創立のろう者と聴者が共に創る人形劇団で現在6名の劇団員で活動しています。視覚的表現を追求する舞台を目指し、その活動は多くの人のつながりに支えられながら日本国内はもちろん海外にも公演の場を広げておられ、年間60～70の公演を行っています。

善岡さんは、北海道生まれ。(家族が全員ろう者のデフファミリーで育ちます)ろう学校を卒業し、関東の職業訓練学校に通った後、神奈川で一人暮らしをしながら仕事を始めた20歳ぐらいの頃、初めて演じることに携わったそうです。その当時、手話が出てくる映画はありましたが、実際に手話を使っている自分から見ると少し違うものが多く、ろう者が楽しめる映画はあまりなかった

そうです。そこで、ろう者の言語である手話でセリフを語る映画があると良いなと思い、それなら自分たちで作ってしまった方が早い!と発起。役者だけでなく監督・スタッフ全てろう者だけで自主映画(内容はテレビドラマのようなサスペンス)を作ったのが演技に興味を持つきっかけでした。撮影時は、背中を向けて立ち去るシーンで終了のカチンコを鳴らしても役者が誰も気付かず、ずっと歩いて行ってしまったり、逆にいつ合図があるか不安で常に後ろを気にしているため、演技に集中できない等苦労したこともありましたが、みんなが分かる合図を作ったり、過去の経験が今に生きています。その後制作した映画が好評を博し、デフ・パペットシアター・ひとみの当時の代表に声を掛けられたことから現在の活動をするようになりました。デフパペットについてお聞きすると、「人形には目がついていますが、基本的にデフパペットは隠れずに(出遣い)人形を操るので、僕らと人形の両方の目を見ることになるので人形と同じ動きにしないとイケないのが難しい。」とのこと。更に「この劇団に約17年いますが、昔行った小学校での公演を見た子どもが成人し、また公演を見に来てくれて「覚えてますか?」と声を掛けてくれるのがとても嬉しい。」と続けてお話される眼差しには表現者としての手応えが見えました。

最後に読者の皆様へ。「一つの何でも無いシーンの演技でも何かを感じ取ってもらいたい。例えば、お酒を飲むシーンのお芝居を見て、終演後にお酒が飲みたくなる…等でも構わないので、楽しんで帰ってほしい。主人公がお酒を飲みたいというほんの小さなきっかけで旅へ出て、たくさんの人と出会い思わぬ出来事に遭遇しながら様々な経験をしていくこの物語を、皆様の人生と重ね、何かを始めるきっかけは何でも良いというメッセージも感じ取ってもらえれば」と大好きなメタルバンドのライブで購入したTシャツ姿でインタビューに答えていただきました。

善岡さんご出演の「森と夜と世界の果てへの旅」は11月25日(土)14:00開演です。ろう者と聴者がおとどける圧倒的な表現力の舞台を是非ご覧ください。